

レスリングで二選手が 全日本チャンピオンに！

池松和彦さん 3年ぶり3度目
田中章仁さん 7年連続7度目

昨年12月に開催されたレスリングの天皇杯全日本選手権で、筑前町出身の二選手が優勝、天皇杯を獲得し、見事全日本チャンピオンになりました。今年は4年に一度のオリンピックの年。今後も2人の活躍から目がはなせません。



1月に町長のもとを訪れた池松さん

フリースタイル 66 kg級に出場した池松和彦さん（K-POWERS・安野区）は、引退も考え、試合に臨んだといいます。しかし、見事日本一に返り咲きました。今年は北京オリンピックも開催されます。2度目のオリンピック出場を果たすため、「まずは3月に行われるアジア選手権に向けて、練習に励むのみ」と語り、町民のみなさんにむけて、「応援してください!!」と力強いメッセージを残してくれました。

天皇杯決勝戦で戦う田中さん
(写真提供:日本レスリング協会)



フリースタイル 120 kg級に出場し、7年連続となる日本一の快挙を成し遂げた田中章仁さん（㈱ FEG・砥上区）。「いつもどおりに戦っただけです」という田中さんですが、北京オリンピックにむけて「実力的にオリンピック出場は厳しいかもしれませんが、とにかく一生懸命やるだけです」と意気込みを語ってくれました。

中学生ものづくりで大健闘

宮本祐貴くん（夜須中3年）
沼口龍也くん（夜須中3年）



大会で制作した作品を手にする
沼口くん（左）と宮本くん（右）

全国中学生創造ものづくり教育フェアの九州大会で、夜須中学3年の宮本祐貴くんが2位、同じく3年生の沼口龍也くんが優良賞の好成績を収めました。2人は同じクラスで、沼口くんが宮本くんを誘ったことがきっかけで大会に出場。この大会は、数十種類の道具を使って、材木切り、かんながけ、釘打ちなどをし制限時間内に材木から1つの作品を制作するものです。2人は何度も練習し大会に挑み、県大会を経て見事九州大会に出場しました。

2位に入賞した宮本くんは、全国大会出場を果たし、さらにこの大会がきっかけとなって、将来は建築関係の職業に就くという目標ができたそうです。沼口くんは、県の展示会に作品を出品するため、作品制作に励んでいます。

2人に、ものづくりの一番の魅力は？とたずねると、宮本くんは「1枚の板から、1つのかたちが出来上がっていくこと」、沼口くんは「板と板が接合できたときの喜びはたまらない」と語ってくれました。

筑前町データ

(H19. 12. 31 現在)

人のうごき		前月比	火 災		年間 累計
人 □	29,323人	+12	建 物	0件	12件
男	14,035人	+7	その他	1件	6件
女	15,288人	+5	合 計	1件	18件
世帯数	9,494世帯	+5	救急出動	90件	982件

※外国人登録者は含みません

◆ 編集後記 ◆
1月14日に行われた成人式。天気予報は雪でしたが、当日は雲ひとつない快晴！素晴らしい成人式となりました。20歳になったからといって何か目に見えて大きく変化があるわけではないかもしれませんが、人生の節目であることには変わりはないと思います。あらたな決意を胸に、夢や目標に向かってはばたいてください。そして、故郷を離れて頑張っている新成人のみなさん、何かにつまづいたり壁にぶちあたったときは、いつでもこの筑前町に帰ってきて、ホッと一息入れてください。かけがえのない家族や友人、地域のみんながいつでも変わらぬ、待っていますよ。
(有)